

# 看護学科 カリキュラム・マップ

## 看護学科ディプロマポリシー

- ①看護学科学生は、卒業時に倫理的な原則を遵守し、専門職としての責務を果たすことができる。
- ②看護学科学生は、卒業時に対象者とそれを支える人、保健・医療・教育・福祉職に対してお互いの立場を尊重した人間関係を構築して、適切にコミュニケーションをとることができる。
- ③看護学科学生は、卒業時に高い教養を身に付け、ヘルスケア実践や健康づくりに必要な知識を有することができる。
- ④看護学科学生は、卒業時に個人・家族・地域に対し、より健康的でその人らしい生活を送るために根拠に基づいた適切で有効なヘルスケアを提供できる。
- ⑤看護学科学生は、卒業時に人々の健康のために、対象者自らが主体的に健康づくりに取り組むことを支援するとともに、健康を志向する環境(人・物・制度)の改善に努めることができる。
- ⑥看護学科学生は、卒業時に対象者を中心とした安全で質の高いヘルスケアを実践するために、自身の役割を認識し、多職種・対象者との相互理解を深めながら行動することができる。
- ⑦看護学科学生は、卒業時に論理的思考を身に付け、自己および専門職として生涯にわたり成長できる資質および県内看護職のリーダーになり得る資質を示すことができる。

### 専門科目

①⑦ 看護研究・看護学統合

①②④⑤⑥⑦ 総合実習

助産課程履修者

助産学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

助産診断技術学Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

健康生活支援領域

看護政策論

看護管理実習

看護管理論

①②④⑤⑥ 実践看護実習(急性期、慢性期、高齢者、在宅、精神、地域、育成期)

実践看護科目  
①②③④⑤

医療生活支援領域

終末期ケア論

臨床看護学  
方法論Ⅰ～Ⅲ

臨床看護学概論

療養生活支援領域

退院支援論

高齢者  
看護学  
方法論Ⅰ・Ⅱ

在宅  
看護学  
方法論Ⅰ・Ⅱ

精神看護学  
方法論Ⅰ・Ⅱ

高齢者・在宅  
看護学概論

精神看護学概論

育成支援領域

小児地域  
ケア論

助産診断技術  
学Ⅰ

助産学概論

小児看護学  
方法論Ⅰ・Ⅱ

周産期看護  
方法論Ⅰ・Ⅱ

育成期看護概論

地域看護学  
方法論Ⅰ～Ⅲ

地域看護学概論

災害看護学

家族看護論

国際看護論

看護キャリア発達論

リーダーシップ論

発展看護科目  
①②③⑥⑦

日常生活  
調整方法論

看護学原論

看護技術論Ⅰ～Ⅲ

基礎看護学実習

看護倫理

看護技術論Ⅳ・Ⅴ

基礎看護科目  
①②③④

看護学入門実習

看護学入門

基礎看護科目  
①②③④

人体の構造と機能Ⅰ～Ⅲ

臨床検査論

病態学Ⅰ～Ⅲ

専門基礎科目 ③

一般教養科目③

生物学 観察生物学入門  
化学  
物理学

国際関係論  
文化人類学  
国際的な健康課題

人間関係論  
コミュニケーションの理論と実際

英語Ⅴ

統計学

情報リテラシーⅠ

疫学・保健統計Ⅰ・Ⅱ

保健医療情報論

保健医療福祉論Ⅰ・Ⅱ

公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ

生化学総論

薬理学Ⅰ・Ⅱ

病理学Ⅰ・Ⅱ

リスクマネジメント論

栄養学Ⅰ

微生物学Ⅰ・Ⅱ

保健医療基礎科目③

救命・救急の理論と実際

特色科目

専門職間の  
連携活動論  
①②⑥

社会実習  
ボランティア活動①②

千葉県の  
健康づくり  
①②③

体験  
ゼミナール  
①②